



夏のイベントとして定着している「山田ビーチフェスティバル」多くの家族づれや観光客でにぎわいます



日山忠郎議員

## 観光行政

# 観光協会事務局を商工会へ

## 条件が整えば考えたい

**質問** 観光客の誘致拡大について、次の点を問う。

① 商工会の今年度の事業計画では、観光客誘致拡大に力を入れ、多彩な事業を展開するようだ。現在、役場に置かれている観光協会の事務局を商工会へ移すほうがより機能を發揮できるのではないか。

② 二〇〇七年度から大量の定年退職が始まるが、旅行も家族や小グループによるものが多くなるといわれる。

町の宣伝だけでなく、三陸海岸全域や東北をまとめて宣伝することが必要と思うがどうか。

**佐藤産業振興課長**

① 役場に事務局を置くことで職員の協力が得られ、体制的に強化されている。かつて観光協会が商工会から離れた経緯などもあるが、目指すところは同じなので、条件が整った場合は考えたい。

## 町の考えを聞く

### 教育行政

## 船越昭治先生の記念講演への参加を地域の人も呼び掛けたい

② 陸中海岸のど真ん中の山田を差別化して良いものを売り出すことは大事である。点だけでなく面で

考えなくてはならない。インターネットや観光業者など関係団体と協働してPRに努めていきたい。

**質問**

岩手県公立学校退職校長会結成四十周年記念大会が九月十八日、山田町で開催される。本町出身の県教育委員会教育委員長船越昭治先生の記念講演があるが、教育関係者だけでなく地域の方々にも参加を呼び掛けられないか。

また、当日は百人以上の参加者が宿泊することから、経済効果があると思うので山田町をできるだけ宣伝してほしいと思うがどうか。

**松尾教育長**

山田町教育委員会も共催者として教育関係者、地域の方々に広く呼び掛けたいと考えている。

船越昭治先生の記念講演は、生涯学習の推進、教育振興運動、「教育の日」とも関連した事業としていきたい。

記念大会には会場や駐車場などできるだけ便宜を図り、参加した方々が山田町に対して良い印象を持てるよう努めたい。